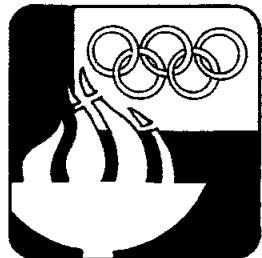


図書館だより

発行：三島市立図書館
 所在地：三島市大宮町1-8-38
 電話：055(983)0880
 FAX：055(983)0876

アテネ五輪

—オリンピックをより楽しむために—



8月13日からいよいよアテネオリンピックが開催されます。
 話題の種目や、選手、開催国ギリシャについての資料の一部をご紹介します。

「21世紀オリンピック豆事典」

日本オリンピック・アカデミーオリンピック・ムーブメント研究班／編 楽		
「金メダルシユーズのつくり方」 三村仁司／著	情報センター出版局	
「ギリシアを知る事典」 周藤芳幸／著	東京堂出版	
『北島康介』プロジェクト 長田渚左／著	文芸春秋	
「テコンドー」 黄進／著	愛隆堂	
「彼らの転機—アスリートはここから世界に挑んだー」 芦田富雄／著	日本経済新聞社	

ここに紹介した資料は、一般図書カウンターの前に展示し、貸出しています。
 他にも揃えていますので、ぜひご利用ください。

図書館の中にある、利用者用の資料検索機で

図書館の所蔵資料を予約できるようになりました

これまでカウンターで手続きをしていただいていた貸出中の資料が、館内にある9台（内、中郷分館1台）の利用者用資料検索機から、ご自分で予約することができます。ぜひご利用ください。

所蔵がない資料、中郷分館で在庫のある資料につきましては、今までどおりカウンターで予約の手続きをお願いいたします。上・下巻や1~3巻など続けて順番に読みたい場合も、カウンターでの予約をお勧めします。（資料検索機で予約をかけると順番に読めない場合があります。）

また、従来どおり、インターネット・iモードからも予約できます。

●ブックスタートに関する

アンケート調査について（中間報告）

三島市では、保健センターで行われる3ヵ月児健康教室に参加するすべての赤ちゃんを対象に、絵本を通して保護者と赤ちゃんが楽しいひと時を持ち、親子の絆を深めてもらうことを目的としたブックスタートを実施しています。



このブックスタート事業の効果を調査するために、アンケートを実施しています。今回は、平成15年9月から12月までに回収したアンケート調査結果の中から、絵本の読み聞かせについてご紹介します。

このアンケート調査には、日本大学国際関係学部助教授伊坂裕子氏にご協力いただきました。伊坂氏の分析を基に、今後の図書館事業に役立てていきたいと考えています。

1 アンケート調査数

	アンケート配布数	回収数	回収率
3ヵ月児健診時	274	62	22.6%
1歳6ヵ月児健診時	329	241	73.3%
3歳児健診時	384	288	75.0%

2 絵本の読み聞かせについての調査結果

現在、子どもに絵本の読み聞かせを行っているのは、3ヵ月児では43.6%ですが、1歳6ヵ月児、3歳児では60%を超えます。兄弟姉妹と一緒に行っている人を加えると、1歳6ヵ月児、3歳児では約95%が読み聞かせを行っていました。

実際に読み聞かせを始めた年齢は、3ヵ月児では平均2.8ヵ月、1歳6ヵ月児では平均8.1ヵ月、3歳児では平均11.9ヵ月となっています。また3ヵ月児では、ブックスタートパックを受け取った3ヵ月の時に読み聞かせを始めた人が44%と最も多くなっており、ブックスタートパックを受け取ることが読み聞かせのきっかけになっていることがうかがえます。

読み聞かせを始めたいと思う年齢も、3ヵ月児では平均3.6ヵ月から、1歳6ヵ月児では平均12.6ヵ月から、3歳児では17.1ヵ月からとなり、ここでもブックスタートが保護者に大きな影響を与える結果となっています。

読み聞かせの頻度は、1週間に3~4回以上される方は、3ヵ月児で61.6%、1歳6ヵ月児で79.6%、3歳児で72.9%となります。本調査時点での3歳児は三島市でブックスタート事業が始まる以前に3ヵ月を迎えていました。1歳6ヵ月児が読み聞かせの頻度が高いのは、ブックスタート事業の効果と考えられますが、今後も追跡調査をする必要があります。

3 ご協力のお願い

今後ブックスタートパックを受け取った方と受け取っていない方の比較をするため、継続したアンケート調査が必要となります。アンケート調査の結果を事業運営に役立てていきたいと考えていますので、対象となった方は本調査にぜひご協力ください。

視覚障害のある方へのサービスのご案内

通常の活字では読書が困難な方への資料貸出しや、来館が困難な方へのサービスを行っています。利用は無料です。ご家族やお知り合いの方にご紹介ください。

貸出カードの作り方

図書館に来館するのが困難な方は、電話でも貸出カードの登録の受付ができます。その際、住所・氏名・生年月日・障害者手帳番号・障害等級などをお知らせください。代理の方の来館でもかまいません。代理の方が借りる場合は、代理の方の身元証明、代理申請理由書類等必要になりますので、ご相談ください。

点字・録音資料の貸出

図書館の点訳ボランティア・音訳ボランティアが製作した、点字図書・録音図書（カセットテープ）の貸出ができます。三島で作成した点字図書は、フロッピーディスクでの貸出もできます。

図書館に無い資料でもボランティアが作成したり、相互貸借で取り寄せることもできます。ご相談ください。

郵送サービス

点字図書・録音図書は郵送での貸出もできます。郵送サービスでの貸出は郵便法での制限があり、障害者手帳の1、2級の視覚障害の方が対象となります。

対面朗読サービス

視覚障害の方に、ご希望の資料をお読みします。電話で結構なので前もってお申込みください。

大活字図書

文字が小さくそのままでは読みにくい方のため、肉太の活字で大きく組みなおした図書のコーナーがあります。

拡大読書器

文字を拡大して映し出す機械も設置しています。

資料の一部を紹介します

点字図書 三島いまむかし 1 秋津亘著 全3巻

点訳：三島市立図書館点訳ボランティア

義元謀殺 上、下 鈴木英治〔著〕 全6巻、全7巻

点訳：高橋洋子

音訳図書 《折々のうた》を語る 大岡信著 490分 テープ6巻

音訳：水本えみ子 校正：中村孝子

伊豆の旅 川端康成著 466分 テープ6巻

音訳：大北啓子 校正：坂入慶子

このほん、よんでみよう！

なつやすみ、ながいおやすみのあいだに、すこしながいほんをよんでみよう！
シリーズにちょうどせんしてみよう！

「ハリー・ポッターと賢者の石」



J. K. ローリング／作 静山社 [933-01]

緑の眼に黒い髪、そして額に稻妻型の傷を持つ、魔法学校1年生のハリー・ポッターが、邪悪な力との運命の対決に打ち勝って行く、夢と冒険、友情の物語。シリーズ第1弾。(9月にはシリーズ第5弾が発売される予定です)

「指輪物語」(3部作)

「少年探偵一江戸川乱歩全集」(全46巻)
「ズッコケ三人組シリーズ」
「ドリトル先生シリーズ」

J. R. R. ツールキン／著 評論社 [933-01]

江戸川乱歩／著 ポプラ社 [913-01]

那須正幹／作 ポプラ社 [913-01]
ヒュー・ロフティング／作 岩波書店 [933-01]

こんなことしりたい！しらべたい！

なつやすみ、いろいろなことをしりたい！しらべたい！とおもったら、
としょかんにきてみよう！ずかんやしらべもののほんなど、たくさんあるよ！

(みしま) (三島のことをしらべたいとき)

「三島アメニティ大百科」



グラウンドワーク三島／編集 みしまし [K212.3 ミ]

三島市のれきしやしぜん、さんぎょうなど、三島のことについてしらべられます。

☆このほんのほかにも、みしまのことやしづおかげんないことについてかいてある本が、郷土の本のコーナーにあります。

☆“どのほんでしらべたらいいのかわからない”というときには、きがるにとしょかんしょくいんにきいてください。

☆としょかんにある本には、かしだしえきないものもあります。しゅくだいなどをしらべにくるときには、ノートとひっつきようぐをもってきてください。

きょうどの本

三島のしゃぎりについて



「チャンチキ、チャンチキ」

市中に繰り出された山車の上では、鉦・太鼓・笛の軽快な音が響き渡ります。毎年、8月15日から17日の三島大社例大祭では、市民参加の伝統芸能の披露の場として、しゃぎりが祭りを盛り上げています。

三島のしゃぎりは、戦国時代に、三島明神の舞役だった幸若奥惣太夫が創り、小田原北条氏の指示によって、百姓衆に教えたのが始まりと言われています。

この時代は、現在のように楽譜もなく、人から人へしゃぎりの曲調が口伝されました。そして、しゃぎりは、代々若者たちに受け継がれ、普及・拡大し、演じられてきました。

「チャンチキ、チャンチキ」「ソレソレ」「ソリヤソリヤ」

5・6月の夕方になると、こどもしやぎりの練習がはじまります。しゃぎりの間合いには、元気なこどものかけ声とともに、その指導にあたる大人の声も聞こえています。こうして、三島しゃぎりは伝わっていきます。

『郷土のお祭り展』

三島市郷土館編・刊 [K 386/123/キ]

『しゃぎりー三島囃子ー』

浅井徳政/著・刊 [K/386/123/シ]

『三島の成り立ち』三島市郷土館編・三島市教育委員会刊 [K/212.3/ミ]

『三島囃子』

三島市教育委員会編・刊 [K/386/123/ミ]

視聴覚コーナーから



視聴覚コーナー入口に、静岡県内の郷土資料を集めた「郷土資料コーナー」があります。

ここには、ビデオ173本、CDが28枚あります。この内、三島を取り上げたビデオを紹介します。

『三島アメニティ大百科 全4巻』

『わが街三島』

『三島の文化財』

『ふるさと三島 輝く未来』

『三島大社のお田打ち』

『三島夏まつり』

『三島囃子』

『農兵節・三島音頭』

などがあります。

郷土「三島」について、見聞を広めてみてください。きっと新しい発見があると思います。

夏季臨時読書室(3階)の利用について

毎年、夏休みになると、視聴覚コーナーの学習室が満席になるため、3階に夏季臨時読書室を開設します。皆さん気が持ちはよく利用できるよう、次のことを守ってくださいようお願ひいたします。



- * 座席はすべて指定です。開館時間中に視聴覚センターで番号札を配布しますので、同じ番号の座席をご利用ください。
- * 室内禁煙で飲食はできません。ごみも各自でお持ち帰りください。
- * 携帯電話は室外で使用するようにしてください。
- * パソコン等の持ち込みはお断りしています。
- * 長時間席を離れる場合は、番号札をいったん返却し、各自荷物をお持ちください。(荷物を置いたままにすると、盗難にあうことがありますので、ご注意ください。)
- * 利用できない日(5日・6日・7日)もありますので、ご注意ください。

他の利用者の迷惑にならないよう、静かに利用しましょう

移動図書館車「ジンタ号」から

図書館が比較的近くにあってジンタ号の巡回ステーションが近くにない、また時間的に日中の利用はできないなど、普段、ジンタ号を目にしたことがない方も多いことと思います。

毎年8月に箱根の里で行われている『森であそぼう』と、12月に開催されている『箱根の里まつり』に、ジンタ号が参加しています。図書館ではなかなか目にすることのないジンタ号の本を読んだり、また、絵本や紙芝居などを読んだりする“おはなし会”も行っています。

『箱根の里まつり』はどなたでも参加できますので、ぜひ、ジンタ号を見に来てください。

ブックポストの利用について

ブックポストは生涯学習センター入口向かって右側の壁面にあります。

夜間や休館日も開いておりますのでご利用ください。

なお、CD、DVD、ビデオテープは壊れる恐れがありますので、必ずカウンターに返却してください。

また、同じ日に貸出しを受ける場合も、必ずカウンターで返却してお借りください。